

調査研究推進委員会 公募内容	
委員会よりのご挨拶	日本語教育学会は皆様の研究成果を公表し、共有する場です。学会活動の基盤には皆様の研究活動があります。本委員会では、会員の皆様の研究活動を支援し、活性化させるための様々な企画を実施しています。学術関係者のみならず、日本語教育に関わる全てのステークホルダーの調査研究の持続的な推進のために、ぜひともお力添えいただきたいと思っております。
募集人数の目安	5名程度 ※採用人数は募集人数を超える場合や、少ない場合があります。採用がない場合もあります。
主な活動紹介	<ol style="list-style-type: none"> 1. 春季大会一般公開プログラム運営 学会が社会的研究課題に取り組む意義を社会一般に広く訴えかけ、理解を深めていただくための無料公開プログラムを毎春実施しております。日本語教育とはあまり縁のなかった識者にご登壇いただいたこともあり、企画側にとっても知見を広げることができる楽しいイベントです。 2. 研究活動支援のためのセミナー・情報提供 外部研究費獲得など、持続的な研究活動を支援するための情報提供を行っています。 3. 研究倫理に関するセミナー・情報提供 調査研究を行う際にも、法令を順守し、ハラスメント防止を心がけなければなりません。セミナー等を通じて、研究倫理への理解を深めるための活動を行っています。 4. 日本語教育学の輪郭を描く「樹形図」の検討 日本語教育学の実際の姿がどのようなものかを検討し、それを「樹形図」のイメージで表す試みをしています。そのために、支部集会でのワールドカフェを実施し、情報収集を行います。
ご担当いただきたい業務内容	委員会が所掌する業務全般に関わっていただきます。当委員会の業務は多岐にわたりますので、業務負担が過多とならないよう、イベントごとにチーム(班)を編成し、業務を遂行しています。
応募要件	本学会会員であること。できれば、学会発表や学会誌への投稿の経験(本学会に限らず)があることが望ましいです。
<p>当委員会の委員に応募していただける方は、別添の応募用紙に必要事項をご記入の上、当委員会のメールアドレスにお送りください。なお、ご質問等がございましたら、ご遠慮なく当委員会にメールにてお問い合わせください。</p> <p>どうぞよろしくお願い申し上げます！</p> 	